

2020 年 2 月 18 日

健康・農業関連事業部門の国内グループ会社を再編し、青果事業を強化

住友化学の 100%子会社である住化農業資材株式会社(以下、「住化農業資材」と住化アグロソリューションズ株式会社(以下、「SAS」)は、住化農業資材を存続会社として、2020 年 4 月 1 日付で合併することといたしました。

住化農業資材は、野菜種苗や農業資材などの開発・製造・販売を行っており、SAS は、主に青果物の商品企画提案・流通・販売を行っています。開発力が高く、消費者に人気がある種苗を提供している住化農業資材と、農業生産者が栽培した青果物を消費者にお届けしている SAS の合併によって、農業生産者や消費者のニーズをより反映させた種苗や資材を開発して提供することから、青果物加工・販売までの一貫したビジネスモデルを構築し、国内における青果事業の競争力を高めていく考えです。

住友化学グループは、農薬・肥料・農業資材などの農業関連製品やサービスを幅広く提供しており、安心安全で効率的な農業経営を総合的に支援するトータル・ソリューション・プロバイダー型ビジネスを展開しています。これからも、日本の農業の持続的な発展と、将来にわたる食料安定供給に貢献してまいります。

以上

<住化農業資材の概要>

会社名 : 住化農業資材株式会社
所在地 : 大阪府大阪市中央区
資本金 : 2 億 8,400 万円
社長 : 矢野 俊彦
事業内容: 灌水資材、種苗、コート種子などの開発、製造、販売

<SAS の概要>

会社名 : 住化アグロソリューションズ株式会社
所在地 : 東京都中央区
資本金 : 4 億円
社長 : 河西 康弘
事業内容: 農産物流通、農業関連資材販売、営農支援など